

9.5 summer 2020

〒810-0001福岡市中央区天神5丁目2-1

公益社団法人 福岡県美術協会(福岡県立美術館内)

tel 092-713-4200 fax 092-791-1472

E-mail: fasartseven@wing.ocn.ne.jp

https://fukuoka-ken-art-society.com/

「人形師は、色んなことば知らんとつくれんどです」

中村信喬さんの人形工房へお伺いしたのは、梅雨の晴れ間の真夏のような陽射しの午後でした。コロナ禍で全てが休みとなり、彼の暇な時に取材しようと思っていた。仕事場はお休みかと尋ねると。

「休みじゃないんです」「今年から3年間、榎田さんに奉納する飾山を担当するので1基だけ作るんです」。山笠は全部中止になったと僕は勘違いしていた。しかしその忙しさは相変わらずだった。

工房には、本年度榎田神社に奉納する博多山笠飾り山の人形たちが、所狭しと置かれていた。天下人となった太閤の顔と手足は木彫で、威厳ある風貌になっていた。これは他の人形師と異なる点だ。彼の人形は彫刻でもある。

九州産業大学芸術学部では、彫刻科だった。彼の人形は芸術的な彫刻と、人に愛される人形との間を行き来している。

「人形師は彫刻より、色んなことを学ばんとつくれんどです」。人形衣装を縫うミシンも、側にあった。

「人形師の家に生まれたものは、3歳からスケッチや絵を描くように鍛えられてますか



《遙かな道》高さ43cm

「人形に新しい創作をつくり、博多山笠の伝統をつなぐ。」

中村 信喬 (工芸部会員)



中村 信喬 (なかむら しんきょう)

●1957/福岡市に生まれる。

初代祖父:中村筑阿弥 2代父:衍漣

●主な受賞歴:1989日本工芸会正会員認定 ●1997第15回伝統工芸人形展文化庁長官賞 ●1999第46回日本伝統工芸高松宮記念賞 ●2001第48回日本伝統展工芸鑑査委員(以降4回)2006福岡県文化賞(創造部門) ●2015福岡三越個展・ニューヨークマンハッタンMAD美術館(工芸未来派展出品)ローマ教皇謁見・作品献上、[中浦ジュリアン]長崎26聖人殉教地 ●パブリックコレクション:東京国立近代美術館・岐阜県現代陶芸美術館・パチカン(パチカン市国)熱海MOA美術館に作品収蔵

●主な役職:九州産業大学美術館客員教授・公益社団法人日本工芸会理事・日本工芸会西部支部副幹事長・日本玩具学会理事・博多織デベロップメントスクール講師

何回かお会いして親しくなっていた。まさか日本デザイナー学院の非常勤講師をしていた僕の教え子の中に、信喬さんの娘さんがいたなんて。彼女は菓子子のパティシエの学校から、デザインの学校に入り直していた。学ぶことに真摯なところはお父さん譲りだ。4代目となる息子さんも、東京芸術大学彫刻科を卒業して結婚し、5代目をすでに授かった。もう後継者への心配も要らない。

彼の作り出す人形には、ロマンがある。日

当時福岡市美術展の運営委員として、会議で年々

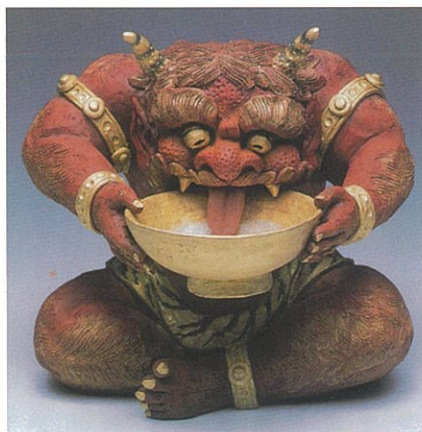
ら」。作る人形の形は彼の頭の中にテッサンされていた。隣に虎退治の加藤清正が、槍を繰り出していた。作法、衣装、時代考証、風俗などが既に彼の頭の中に生きている。

「センセイ!中村信喬 くて知ってますか」

「私の父なんです」。

僕は以前から、信喬さんとは顔なじみだった。

《酔鬼》高さ43cm



本・中国・そして南蛮をテーマとして、それぞれの歴史や伝統に息づく物語が展開される。それは国内各地での個展や受賞、海外での個展やローマ教皇への謁見、作品献上となった。言葉は要らない。彼の人形が語る。

子供の人形の愛らしさは、お子さんに向けて彼の眼差しである。その世界観は、人間中村信喬としての魅力でもある。

人間的な包容力とは、裏腹に、芸術に対する厳しさ、仕事への真面目な取り組みなど。これからさらに飛躍が期待される人である。

(インタビュー:文 山田彰/写真 堀川不二男)

令和2年度 公益社団法人 福岡県美術協会定時総会について

令和2年8月2日(日)14:00-14:56

アークホテルロイヤル福岡天神



8月2日(日)午後2時よりアークホテルロイヤル福岡天神で、令和2年度公益社団法人福岡県美術協会定時総会が開催された。今回は開催前に、コロナ禍の中で開催すること自体に対する疑問、開催方法についての疑問等、様々なご意見をいただいていた。総会開催については、内閣府より、次の3つの開催方法が提示された。

(1) 代理人(いわゆる委任状)による議決権の行使

(2) 議案への賛否を記載した議決権の行使

(3) 決議の省略(いわゆる持ち回り決議)

この内(1)(2)については、総会の開催が前提である。(3)については、決議には全員の同意が必要であることから、会員数の多い本協会では、現実的に困難である。延期することはできるが、「開催しない」ということはできないということから、新型コロナウイルスの感染防止の様々な対策を講じながらの開催となった。

出席36名、書面表決者390名、表決委任者211名、合計637名、会員数812名。会員の過半数に達しており、総会成立宣言がなされた。田浦事務局長により司会進行、峰松会員のアナウンス補助、鐘ヶ江副理事長の開会宣言により総会は進められた。

小田部理事長の挨拶では、昨年度の総括と本年度の新たな取り組み等が述べられた。

例年顧問・御来賓からご挨拶いただいたところ、今回は代表して、福岡県教育庁教育企画部社会教育課課長 富松文夫様、福岡県立美術館館長 辰田一郎様からの御挨拶文を代読させていただいた。

議長(理事長)の進行により議事録署名人名に城戸久美子理事、田邊幹夫理事を指名、書記に工芸部の増田千鶴子部会委員、書部の益尾天嶽事務局員、記録には、写真部の堀川広報委員が委嘱された。

■ 審議事項として

第一号議案 令和元年度決算書の承認の件

I 令和元年度事業報告及び経過報告(田浦事務局長)

II 令和元年度決算報告(筒井財務担当理事)

III 令和元年度監査報告(篠原監事、吉塚監事)

採決の結果、賛成多数により承認決議された。

■ 報告事項として

I 令和2年度事業計画及び収支予算(田浦事務局長、筒井財務担当理事)

新賛助会員の入会及び令和2年度名誉会員・正会員の異動の報告、ご逝去された方(10名・退会(44名)、令和2年度新会員43名出席は2名)の紹介は、お名前だけの紹介で、顔写真メッセージ等はFAS 59号での紹介となった。会員在籍 40年表彰(5名出席は0名)が行われ、14時56分に総会は終了した。(事務局長 田浦哲也)

総会を終えて



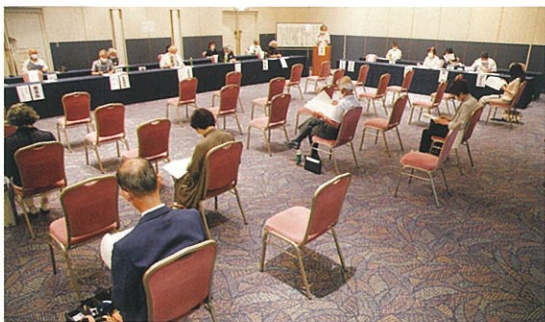
公益社団法人
福岡県美術協会 理事長
小田部 黄太

会員の皆様、FASをご覧の皆様、今般の新型コロナウイルス禍で大変な日々をお過ごしのことと拝察いたしました。

この度美術協会では、8月2日(日)に定時総会を行いました。例年であれば6月までに開催している総会ですが、本年は新型コロナウイルスの影響もあり夏の開催となりました。開催に当たりましては、お問い合わせなども色々いただきましたが、公益社団法人として、総会は法的にも開催しない選択肢はほぼ無いということでもあります。そこで、委任状、議決権の行使を積極的に利用いただき、必要な部分に特化した簡潔な開催とし、出来るだけの感染拡大防止の対策を講じて実施いたしました。

お陰をもちまして、無事に総会を終えることが出来ました。会員の皆様のご協力に心から感謝いたします。ととも、いつもとは違う開催に対応いたしました事務局等のスタッフにも感謝を申し上げます。と思います。ありがとうございます。

ご存知のように、本年は、県展を中止する事といたしております。実に忸怩たる思いがあります。今般の状況を鑑みどうかご理解をいただきたいと思います。



また、シニア美術展につきましては、福岡県のガイドラインに沿って、搬入搬出を業者のみにするなど、万全の感染対策の下実施することとしております。12月には「県展」とともに歩いた作家展「福岡県美術協会創立80周年記念」の開催も予定しております。県立美術館の収蔵作品等も多く展示するよう準備を進めておりますので、ぜひご覧いただきたいと思っております。

それから、県展の代わりという訳ではありませんが、協会として、美術文化の普及・振興に取り組みむべく、ホームページなどを活用し、必ずしも人が集まらない形での講演やワークショップなどの取り組みを各部会で検討いただき、年度内に実施していくように準備を進めております。情報はホームページ等で発信いたしますので、よろしくお願ひします。

新県立美術館につきましては、建設地が大濠公園の武道館の場所に決定したことを受け、「新福岡県立美術館基本計画策定委員会」の第1回が7月に開催され、本協会からも委員を出しております。美術館のオープンまではもう少し時間がかかるようですが、少しでもよい美術館が完成し、素晴らしい県展等の展覧会が開催される様、実直に取り組んで参る所存です。

今、社会を不安感、不透明感が大きく包んでおりますが、私は美術文化の力、表現の力が表現者としての私達の生きる目標となり、多くの人の人生の希望となると確信しております。今を



雌伏の時とし、力を溜め、美術の力、表現のエネルギーを来たるべき時に社会に発信して行くべく、取り組んで参りたいと思えます。会員、関係の諸兄のご協力を伏してお願ひ申し上げます。

※総会の模様は協会ホームページで動画配信しています。

福岡県立美術館のご紹介

福岡県美術協会定時総会に寄せて



福岡県教育庁教育振興部
社会教育課長
富松 文夫

公益社団法人福岡県美術協会におかれましては、本年、創立八十周年を迎えられますことを心からお喜び申し上げます。また、日頃から本県における文化芸術の振興に大きく寄与され、県民の文化創造の一翼を担われていることに対しまして、心から感謝申し上げます。

併せて、令和元年度に顧問の松尾新吾氏が旭日大綬章を受賞されたほか、会員の榊孝陽氏が法務大臣表彰を、会員の八久保卓爾氏が福岡県市民教育賞教育者奨励賞を受賞されました。心からお祝い申し上げます。

さて、本年は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、長年開催してまいりました福岡県美術展覧会が中止となり、また、様々な活動の自粛が求められるなど、大変厳しい状況が続いております。

しかしながら、社会全体が先の見通せない今だからこそ、楽しみ、喜び、精神的な安定をもたらす、文化芸術の力が求められており、福岡県美術協会の果たす役割は大きくなってまいります。

県教育委員会といたしましては、今後とも、本県の文化芸術の普及と発展のため、福岡県美術協会の皆様とより一層の連携を図って参りたいと考えておりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、福岡県美術協会のさらなる御発展と、会員の皆様方のますますの御活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

館長に就任しました。 よろしく願います。



福岡県立美術館
館長
辰田 一郎

本年四月一日に館長として着任しました。よろしく願います。

新型コロナウイルス禍の影響により、休館中での着任でした。その後、四月七日からの緊急事態宣言を経て、五月十九日から、開館時間を短縮し、コレクション展開催による再開館となりました。

しかし、この休館等の影響により、六月から開催予定であった「ストラスブル

美術館展」、九月予定の今年度七六回目となる県美術協会との共催事業「福岡県美術展覧会」の中止、また、県民の皆様への作品発表の場である貸館業務の休止など、多くの県民や関係者の皆様にご迷惑をおかけすることとなり、申し訳なく思っております。

現在、コレクション展のほか、美術図書室や貸館業務の再開など、徐々にではありますが、来館者の安全に万全の配慮を取りつつ、本来の美術館運営を目指し、職員一同取り組んでいます。

今後とも、県美術協会の皆様と連携を図りながら本県の芸術文化の振興、発展を目指してまいりますので、これまで同様、当館の運営につき、ご協力、ご支援をお願いいたします。



福岡県立美術館

特集

野見山 暁治の

水彩・素描

野見山 暁治 100歳記念展

2020年

8月8日(土)～9月27日(日)

1920年に福岡県嘉穂郡穂波村(現飯塚市)に生まれた洋画家・野見山暁治は、今年100歳を迎えます。このことを祝して、今回のコレクション展では、野見山の水彩・素描を特集します。



野見山暁治《ベルギーのポタ山》1955年、インク、グワッシュ・紙、福岡県立美術館蔵



野見山暁治《ライ・レ・ローズの樹》1961年、グワッシュ・紙、福岡県立美術館蔵

当館が所蔵する野見山の水彩・素描には、終戦後間もない頃に描かれた自画像や筑豊の風景、フランス滞在期にベルギーで出会った炭鉱の町や生涯忘れえない光景を目にしたライ・ローズのアトリエで制作された作品など野見山の画業人生を考える上で重要な作品が数多く含まれます。それらを中心に、藤島武一、岡田三郎助、斧山萬次郎、古川吉重、田淵安一、山口長男、そして駒井哲郎など人生の折々に出会った作家たちの作品を交えながら野見山の足跡をたどります。

【関連イベント】

学芸員によるギャラリートーク

毎週土曜日14時から(40分程度)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止する場合があります。開催の有無は美術館ホームページに掲載します。

新会員紹介

工芸

彫刻

洋画

日本画



工芸 糸島市
浮橋 美保子
創作の喜びを感じながら土に向かい合いたい。



彫刻 福岡市中央区
段 皓大
楽しみながら学び続けようと思います。



工芸 築上郡築上町
嘉村 裕一
向上心を持って精進して参ります。



工芸 福岡市東区
中村 康代
私色の織糸で紡ぐ作品を目指し、日々研鑽!!



洋画 久留米市
原 信之
描くことの喜びを感じながら精進致します。



洋画 宗像市
北田 美鈴
ワクワクする気持ちを大切にしたい。



洋画 北九州市戸畑区
大貝 勝代
83才頑張ってどこまで行けるかしら?生き甲斐。



洋画 福岡市東区
安河内 良光
先人の絵に習い、自分なりの絵を追及したい。



洋画 うきは市
重富 貞美
試行錯誤しながらも描き続けて行きたい。



洋画 田川市
片岡 覚
筑豊の心象風景を「炭鉱譜」として表現。



洋画 大牟田市
浅井 八重子
楽しんで、描きたいと思っています。



日本画 太宰府市
小川 明子
一作ずつ丁寧に楽しく描いていきたいです。



洋画 北九州市小倉北区
重淵 喜美子
頑張って想いを制作出品してゆきたいです。



洋画 春日市
勝野 準子
絵を描ける事に感謝して、精進して参ります。



洋画 北九州市八幡東区
井上 美彌子
目と手と心をはたらかせ、絵にとり組みます。



日本画 糟屋郡新宮町
松永 憲博
皆様の御力に感化を受け励んでまいります。



洋画 太宰府市
穴戸 義徳
新たな心持ちで楽しく描きたいと思ひます。



洋画 福岡市南区
加藤 恵
版表現の可能性を追究して参ります。



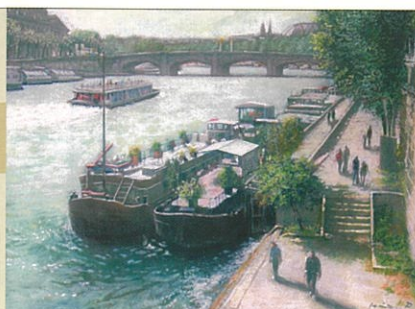
洋画 北九州市小倉南区
大江 正弘
憶け防止のため人の描かない水彩画を描く。

—フランスの旅の記憶—

土井久幸展

9月17日(木)-9月27日(日)

土井久幸先生の福岡初個展のご案内。
パステルで描かれた土井先生ならではの「情景画」を約40点展示。どうぞお楽しみください。



福岡 日動画廊

ホテルニューオータニ博多1階
TEL092-713-0440

《屋下がりのセヌ》

ご入会おめでとうございます



写真 福岡市中央区
塚野 美津子
写真は一期一会、その
出会いを大切に。



書 久留米市
宮崎 庭灯
学べる事に感謝し日々
努力してまいります。



書 小郡市
福田 泰子
楽しみながら一生懸命
頑張りたいと思います。



書 福岡市南区
岡本 愛
古筆を学びながら生涯
学習して行きます。



工芸 福岡市城南区
蓮井 ひろ
自分らしく楽しみなが
ら染めていきたいです。



写真 北九州市門司区
那須 裕一郎
写真を楽しみながら
撮ってきたい。



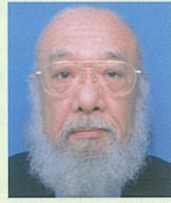
写真 宗像市
石村 國男
合成写真はノー！
感動の一瞬を撮る！



書 柳川市
本園 昇旭
書の魅力をたくさんの
人に伝えていきます。



書 大野城市
古川 登代子
古典を基に制作へ。
努力してまいります。



書 北九州市八幡西区
黒岩 健太郎
初心に戻り、更に精進
を続けたいと思います。



書 福岡市早良区
青木 恵翠
努力を惜まず書と向
き合い学び続けたい。



工芸 遠賀郡岡垣町
満行 縁
作陶を続けられている
幸せに感謝。



写真 柳川市
森田 昭代
楽しみながら色んな
被写体にチャレンジ！



写真 北九州市八幡東区
植松 佳春
一期一会の感動を
切り撮りたい。



書 宗像市
山口 一利
微力ながら、篆刻の魅
力の発信に努めたい。



書 久留米市
戸次 緑風
日々精進。古典に書法
を学んでいきます。



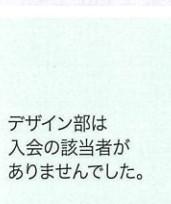
書 北九州市若松区
須本 紫水
感謝の心を持って、精
進してまいります。



書 福岡市博多区
荒木 芳昌
会員の仲間入に感謝。
書と共に輝いて行きたい。



工芸 田川市
山口 慎一
学び楽しみながら生涯
続けたいと思います。



デザイン部は
入会の該当者が
ありませんでした。



書 福岡市中央区
山本 信子
牛歩ながらコツコツ研
鑽あるのみ楽しみです。



書 糟屋郡新宮町
満生 憲親
書の奥深さをもっと追
求していきたい。



書 柳川市
廣瀬 育代
楽しみながら日々努力
して参ります。



書 大川市
内村 由香里
書を楽しみながら日々
精進して参ります。

申村美術研究所

第1・第3水曜日がスケッチの会

主宰 中村俊雅

(公益社団法人福岡県美術協会 洋画部 会員)

電話 090-5088-5643

2020福岡県シニア美術展

シニア美術展運営委員長 小林 敏夫

2020福岡県シニア美術展開催に当たっては、昨今の新型コロナウイルス感染症禍を受け、今年度の第76回福岡県美術展が中止になりましたが、2020福岡県シニア美術展は、福岡県のガイドラインに沿った新型コロナウイルス感染防止対策を講じた展覧会運営を行う事で、開催実行を当シニア美術展運営委員会（福岡県所轄担当含む）・当県美術協会理事会の裁量（可決）で決定しました。

今回のシニア展では、入場者数制限等の展覧会会場における感染予防の徹底はもとより、個人による搬入出を止め業者委託とし、更に表彰式・作品批評会を取り止め、また展示会場を県立美術館と「アクロス福岡交流ギャラリー」の2会場に分けた会場内の密集を避けるための取り組み等に大変苦慮しました。

初めて経験する様々な取り組みは、事前に検討すべき問題が累積しています。しかしシニア美術展の開催を待ちわびている人、出品することに喜びを持っている人の思いを考慮しますと、十分な新型コロナウイルス感染対策を講じた開催に向けて、皆さま方のご協力のもと運営に努力して参る所存です。

●来場者の分散のため、県立美術館とアクロス福岡の2会場に分けて展示します。

【書・写真・デザイン】 入場無料

会期：10月3日(土)～8日(木) (初日3日は13:00より)

会場：アクロス福岡交流ギャラリー

【日本画・洋画・彫刻・工芸】 入場無料

会期：10月3日(土)～11日(日) (5日は休館日)

会場：福岡県立美術館 3F 展示室

※新型コロナウイルス感染予防、拡大防止のため、展覧会の中止や展示方法の変更等の場合がありますのでお気を付け下さい。

令和元年度 福岡県地域文化功労者表彰

「井の中の蛙になるな！」高校時代の恩師の一言で、飯塚文化連盟事務局に入ってから四十二年。文化芸術を愛する諸先達から地域文化活動の魅力を教わるという貴重な経験を沢山戴き、今は思わぬ会長の任を拝受している。

「書」の世界でも、たくさんの温かい縁をいただいた。今はまた改めてこの有難さを身にしみて感受、感謝致しております。さてコロナで心が乾燥して



紙野 菁華 (書部会員)

いる今、つくづく思うことがある。文化は贅沢品ではない。必需品だと。表彰式で小川県知事が賞状を拝読されている間、面映ゆい気持ちと共に、暫くは懸命に支えてくれる地域の仲間と、ふるさと文化の為に働く意を強くした。ボタン・タッチするまで。



第76回福岡県美術展覧会が中止になって

副理事長 鐘ヶ江 勢二

第76回県展は新型コロナ感染防止の観点から中止となり、美術協会の活動に大きな空洞が生じてしまいました。残念で寂しい思いをされた方も多かったと思います。戦中、戦後の混乱期を除けば初めての事です。早期の回復を願っていますが、新型コロナ感染症の研究者からは、この終息は数年では難しいとの見解が示されています。しかし、県展を連続で中止することは考えられません。この禍中にありながらも開催できる方策を模索しながら、必ず実施しなければならないと考えています。戦後再開した県展がそれ以後の大きな飛躍へ繋がったように、第77回県展も多くに方々に出品していただき、更なる飛躍の出發展となることを期待しています。

「県展」と共に歩んだ作家展

～福岡県美術協会創立80周年記念～

事務局長 田浦 哲也

福岡県美術展覧会「県展」は、昭和15年に第1回展を開催し、福岡県民の美術活動の総体を示す展覧会として全国でも有数の歴史を刻んできました。県展で活躍した作家の県立美術館所蔵作品を借用し(約50点)展示すると共に、美術協会7部門(日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザイン)の部会から選出された作家の作品(約80点)を展示します。(合計約130点を出品予定)県展の歴史と伝統を振り返り、多くの美術ファンの皆様にも、その成果を知っていただくと共に、福岡県の美術に係る方々の今後の研鑽と親和を図る取り組みにしたいと考えます。

会期：12月19日(土)～27日(日) 10:00～18:00 (21日休館日)

会場：福岡県立美術館 3F 1～3号展示室

入場無料

本展は、一般財団法人ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団助成金事業「福岡銀行ふるさと振興基金」の助成先に決定いたしました。

中央展での受賞を報告いたします

「第3回アートオリンピア」世界4位受賞と
「全国公募展―ZUBIFINAR―」大賞受賞
久保輝秋 (洋画部会員)



最近、二つの美術展に参加しました。一つは国際美術展「第3回アートオリンピア」です。世界100ヶ国5683点の下、世界最大級のアートイベントになっていて4位受賞・人間国宝美術館に作品収蔵していただきましたことを大変光栄に思っています。

二つ目は「全国公募展―ZUBIFINAR―」です。全国45都道府県249点の中から大賞受賞・池田20世紀美術館に作品収蔵していただきましたこともとても喜んでます。

今後も、守りに入らず常に挑戦者の姿勢で自らを進化させたいと考えています。



《遊(落とし穴)》
S50号
ミクストメディア
「第3回アートオリンピア」出品作

〈 賛助会員のご紹介 〉

多くの企業の御支援をいただいています。

- 九州電力(株)
- (株)福岡銀行
- 西部ガス(株)
- 西日本鉄道(株)
- (株)西日本シティ銀行
- (株)九電工

- | | |
|----------------|-------------------------------------|
| 朝日自動車(株) | (学)中村産業学園
(九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部) |
| (株)味の兵四郎 | |
| 有澤ホールディングス(株) | 日本デザイナー学院 |
| (株)ACR | (株)博多大丸 |
| (株)岩田屋三越 | (株)博運社 |
| (株)ヴォイス | 宮崎宮 |
| 北九州書道協会 | 美術総業 白美堂(有) |
| (株)喜多屋 | 晩香堂 |
| ギャラリーSEL | 福岡芸生美術会 |
| (株)久原本家グループ | (学)福岡成蹊学園 |
| (医)佐田厚生会佐田病院 | 福岡外語専門学校 |
| 社会福祉法人 さわやか会 | 福岡ロジテム(株) |
| (株)サンピルテックシステム | (株)プランテックコンサルティング |
| (株)上海堂 | (株)平助筆復古堂 |
| 祥文社印刷(株) | 平成美術(株) |
| (資)書材の丸大 | 墨扇堂 |
| (株)新出光 | ミナミ画材 |
| (株)杉田写真館 | 南谷総合法律事務所 |
| (有)スズキ補聴器センター | (株)山本文房堂 |
| 西部沢井薬品(株) | 文房四宝 和美創 |
| (株)ゼンリン | (株)ワン・オブ |
| 太宰府天満宮 | |
| タマホーム(株) | |
| (株)テレビ西日本 | 〈新賛助会員〉 |
| (株)唐人ペーカリー | (株)愛和 |
| 東美福岡店 | (株)エターナルラボ |
| トヨタカローラ博多(株) | 大松隆税理士事務所 |
| 長門博之法律事務所 | 健康住宅(株) |
| (学)中村学園 | (株)樋口工業 |
| (株)中村美術堂 | より処 知音 |



《波兎図平釜》

「鑄金の道」を上梓して
遠藤 喜代志 (工芸部会員)



昨年、鑄金の仕事を始めてから50年を迎えました。それを機にこれまで製作してきた作品を集めた作品集を作りました。学生時代の抽象彫刻的な作品から、徐々に金属の特性や鑄造ならではの面白さに関心が変わっていき更には過去の文化財にも挑戦してきました。この間、多くの先達に教えを受け歩いてきた道なので、作品のタイトルを「鑄金の道」とした次第です。来春、これらの中から40数点を選び展覧会を予定しています。(県美術館にありませぬ。)

鑄金の道
遠藤喜代志作品集



作品集「鑄金の道」

令和2年度 在籍40年表彰者

公益社団法人福岡県美術協会では、40年以上(1980年入会)にわたり、協会の運営に尽力した会員を表彰します。本年度表彰の方5名を含めて、在籍40年以上の会員は計71名になりました。

正会員

- 【日本画部】小川 壽一
- 【洋画部】千原 稔
- 【洋画部】塚本 二郎
- 【洋画部】山本 千鶴子
- 【書部】石川 筑亭

慎んでお悔やみ申し上げます。

- 吉永 秀峰さん (93歳) 書 令和元年12月
- 森田 基之さん (86歳) 洋画 令和2年 2月
- 志田 英男さん (70歳) 工芸 令和2年 2月
- 石川 澄水さん (82歳) 書 令和2年 2月
- 平城 克明さん (83歳) 写真 令和2年 3月
- 岡部 文明さん (71歳) 洋画 令和2年 4月
- 水口 政夫さん (81歳) 洋画 令和2年 6月
- 八尋 徳さん (94歳) 書 令和2年 6月
- 松枝 哲哉さん (64歳) 工芸 令和2年 7月

文化の灯を絶やさないために

川原 秀人展

■9月7日(月)-9月13日(日)
■ギャラリー風

80歳(傘寿)を迎え花の絵を中心に展示いたします。ご高覧賜りますようお願い申し上げます。
《花菖蒲》



小嶋 勇展 (EARTH・大地の詩) 画廊企画

■10月3日(土)-10月26日(月)土・日・月曜日開催 ■ギャラリー安政
■11月19日(木)-12月20日(日)月曜日休館 ■コスモス花宇宙館アートスペース

ここ数年「EARTH」をテーマに制作した作品を展示します。鳥の目視線で捉えた地上風景、小さな生きものたちの声、風の音、そこに漂う空気感、又時間の経過と共に様々な表情を見せる大地の風景を「粗と密」の構成に重点を置き「空の美」を表現した作品です。



《EARTH - 2020》

福岡県立美術館開館中!



新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

福岡県立美術館では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、入館の際に4つのお願い(マスクの着用・手指の消毒・サーモグラフィによる検温・連絡カードの記入)の徹底を行っています。

また、館内の手摺・ドアノブ・エレベーターのボタン・トイレなどのこまめな消毒、展示室ではドアを開放しサーキュレーターによる換気、入場者が多い場合は密にならないように入場制限も実施しています。

来館者の皆様の安全確保のため、ご理解、ご協力をお願いいたします。
(福岡県立美術館 総務課長 中村満喜子)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために

福岡県立美術館では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、以下の対策にとりこんでおります。ご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

- 館内の清掃・消毒の強化
- 消毒用アルコールの設置
- 受付などへの飛沫感染防止シールドの設置
- 職員のマスク着用
- 職員の体調管理・手指消毒の強化

ご来館のみなさまへのお願い

① マスクの着用

② 手指の消毒

③ サーモグラフィによる検温
(体温が37.5度以上ある場合は、お立ち回りのためです)

④ 連絡カードの記入
(来館・退館時)

※お手洗い・喫茶室のみご利用の方も同様です

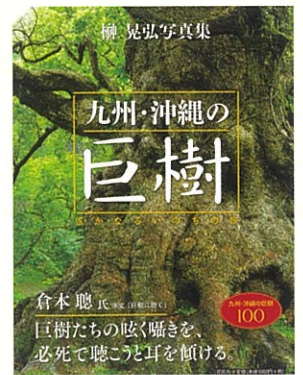
※新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、展覧会の中止、または閉館の場合があります。開催の有無をご確認の上、お出かけください。

- ・ギャラリー安政……………tel 0943-77-2401 うきは市浮羽町新川12804
- ・ギャラリー風……………tel 092-711-1510 福岡市中央区天神2-8-136

榊 晃弘写真集「九州・沖縄の巨樹」出版

東日本大震災/福島原発事故を契機に九州・沖縄に現存する巨樹を訪ね歩いて10年。天変地異や戦争にも耐え、何百年、何千年と同じ場所に佇み、人々の喜怒哀楽をずっと見つめてきた歴史の証言者・巨樹。九州を代表する写真家による遥かなる命の旅を伝える写真集。(倉本聡)

7月20日発売 花乱社刊 定価4400円(税込み)
A4判変形128ページオールカラー
お問合せ/図書出版 花乱社
FAX092-781-7555
Email info@karansha.com



県議会議長室前に 第75回福岡県美術展覧会(会員の部) 受賞作品を展示

県議会議長室前ロビーに第75回県展(会員の部)受賞作品が展示されました。今回の展示作品は、日本画・森田秀樹さん「悲しき画集」、洋画・田浦哲也さん「天に唾吐く」、書・吉村宣枝さん「花のいる」の3点です。



編集後記

この会報誌fas59号の編集のために、何度か県立美術館を訪れた。その帰り道、敷地内で四つ葉のクローバーを見つけた。幸せの四つ葉のクローバーは、新芽の時の傷が原因で出来るらしい。

このコロナ禍で、県展も著名な中央展も中止になった。市内の個展会場を経営する企業も、営業を止めたり、再開の見通しが立たない所など数多くある。また、それを支える会員の教室もそれぞれ中止となった。被害甚大である。美術愛好者の創作心が、折れないか気がかりである。

こんな中で当協会は、シニア展開催をはじめとする美術イベントを支援することを決めた。「創るころ」が、創る人に希望や活力を与え、それ故に観る人にパワーを伝えるからだ。

このコロナ禍で、私たち会員はいくつもの傷をつかった。それは、幸せの四つ葉のクローバーが、出来る姿に似ている。傷が出来るたびに、それがかえって、強さのある逞しい幸せに変えてくれることを期待してやまない。
(山田彰)